

報道関係各位

プレスリリース

2025年7月30日

株式会社 Liberaware

## —グローバル市場攻略の起点へ— 「IBIS Global Week 2025」開催 ～世界の狭小空間ソリューションをリードする戦略的パートナーシップが始動～

株式会社 Liberaware（本社：千葉県千葉市、代表取締役：閔弘圭）は、2025年7月22日から25日にかけて、初のグローバル規模での戦略的イベント「IBIS Global Week 2025」を開催しました。

本イベントではアジアを中心に世界3か国から、当社の韓国法人 Liberaware Korea Co., Ltd.（所在地：韓国ソウル市、代表者：金 泰泓、以下「Liberaware Korea」）を含む戦略的パートナー5社を招聘し、各国の知見・技術・ビジョンを統合し、今後の世界展開を加速する重要な機会となりました。



### ■ 実施目的

当社は2024年7月の上場以来、狭小空間を飛行する革新的なドローン技術を強みに、海外市場への進出を積極的に推進しています。2024年11月には当社初の海外法人となる Liberaware Korea を設立し、2025年度下半期には連続的に複数の企業と MOU を締結。各国との協力関係を具体的な実務レベルにまで深化させていきます。

本イベントは、これらの戦略的連携を更に深化させ、グローバルな競争優位性を確立するためのプラットフォームとなることを目的に企画されました。

### ■ 実施内容

「IBIS Global Week 2025」では、翌月に控えた当社26年7月期に向けた海外展開戦略の共有を軸に、各地域での戦略的拡大に向けた方向性の共有を図りました。

具体的には以下の取り組みを実施しました。

- ・当社が日本国内で蓄積してきた **IBIS** 運用ノウハウの共有
- ・ドローンの産業利用に焦点をあてた国内最大級の専門展示会「国際ドローン展」視察による、当社の展示・営業戦略の学習
- ・海外展開を先行する **Liberaware Korea** が直面した課題と、その解決策に関するナレッジの共有
- ・現地スタッフの自律的運用能力向上を目的とした「**IBIS** 基礎講習会」の実施

これらを通じて、単なる情報交換にとどまらず、各パートナー企業の主体的な関与と継続的な協働意識を促進し、より緊密かつ実効的な国際連携の構築に繋げました。



## ■ 今後の展開

当社は、本イベントでの成果を基盤とし、東南アジアを中心とした海外展開をより一層加速してまいります。また、本イベントが提供した実務的かつ革新的な交流の場を起点に、狭小空間における日本のソリューションリーダーとしてのポジションを海外市場へと押し上げ、グローバルな社会インフラ管理の新たなスタンダード確立を目指してまいります。

## ▼株式会社 Liberaware について

株式会社 **Liberaware** は、「誰もが安全な社会を作る」をミッションに掲げ、世界でも珍しい「狭くて、暗くて、危険な」かつ「屋内空間」の点検・計測に特化した世界最小級のドローン開発と、当該ドローンで収集した画像データを解析し顧客に提供するインフラ点検・維持管理ソリューションを行っております。弊社は、ビジョンでもある「見えないリスクを可視化する」ことに邁進し続け、人々に安全で平和な社会をお届けします。

会 社 名：株式会社 **Liberaware**（リベラウェア）

代 表 者：閔弘圭（ミン・ホンキュ）

所 在 地：千葉県千葉市中央区中央 3-3-1

設立：2016年8月22日

事業内容：

- ・ドローン事業：ドローン等を用いた調査・点検・測量サービス、自社開発のドローン等の販売・レンタルサービス
  - ・デジタルツイン事業：ドローン等により取得したデータの画像処理、データ解析サービス、及び当社画像処理技術のライセンス提供
  - ・ソリューション開発事業：ハードウェアからソフトウェアまで幅広いソリューションを提供する受託開発事業
- URL : <https://liberaware.co.jp/>  
Xアカウント : <https://x.com/liberaware>

〈本件に関するお問い合わせ先〉

株式会社 Liberaware 広報：前

TEL : 090-9019-9057 / 043-497-5740 MAIL:pr@liberaware.com